

○第2回宇和島市学校再編整備検討委員会（協議概要）

【開催日時】

令和5年7月18日（火）18時～

【開催場所】

宇和島市役所 801会議室

【出席者】

学校再編整備検討委員会委員 14名（4名欠席）

教育長、教育部長

教育総務課 5名（課長・課長補佐・課長補佐兼施設係長・総務係長・総務係主任）

学校教育課 2名（課長・課長補佐）

生涯学習課 1名（課長）

【会議概要】

1. 開会

2. 教育長あいさつ

挨拶後、事務局から会議資料の確認、会議成立の報告等を行う。

3. 議事

（1）現行の「基本方針」の見直し要否

前回会議にて提示した、事務局が作成した見直し案をたたき台に委員間で協議。以下は、主な発言内容。

- ・平成17年以前の旧町村統合などの歴史的背景であるが、かなり以前の話であり、当時の人口状況とは大きく異なっていると思うが、判断材料の一つとすること自体に異論はない。
- ・“まちづくり”をはじめ、様々な角度から検討すべきとは思いますが、その全てを学校再編に反映することができるのか。基本的には、子ども本位で検討を進めるべきではないか。
- ・学校統合の結果、教育効果の向上、学力アップや不登校児童の減少などを期待したい。
- ・学校再編は非常に難しい課題であり、様々な視点から検討する必要があるが、まずは子どもを第一に考えて進めるべきであろう。

（2）現行の「組み合わせ案」の見直し要否

現行の組み合わせ案を基に委員間で協議。以下は、主な発言内容。

- ・学校の統合パターンによっては、通学面（手段・距離・天候等）が心配である。
- ・統合により、校区が広範囲となることで学校側の負担が増えるのではないか。
- ・地域の事情を考慮した方がよいのではないか。
- ・地域の事情は理解できるが、子どもの教育環境としては大規模校の方が望ましいのではないか。
- ・大規模校にはない小規模校の良さも考慮すべきと考える。
- ・3校以上で統合する場合、順次統合の可能性も残した方がよいのではないか。
- ・児童数が横ばいで推移する学校が統合することに関して、保護者等の理解が得られにくいのではないか。

4. その他

●第3回宇和島市学校再編整備検討委員会の開催日時

事務局から、今回出た意見の集計・整理に時間を要する旨を説明。改めて日程調整を行うことを伝達。

5. 教育部長あいさつ

6. 閉会

※20時15分 会議終了